

資金返却済明細情報(CSV形式)出力フォーマット

①ヘッダーデータ

項番	項目名	項目内容
1	データ区分	「1」固定
2	通知日	「通知日」固定
3	通知時間	「通知時間」固定
4	振込指定日	「振込指定日」固定
5	相違内容	「相違内容」固定
6	状況	「状況」固定
7	状況詳細	「状況詳細」固定
8	操作制限メッセージ	「操作制限メッセージ」固定
9	操作制限事由	「操作制限事由」固定
10	仕向支店コード	「仕向支店コード」固定
11	仕向支店名	「仕向支店名」固定
12	仕向科目	「仕向科目」固定
13	仕向口座番号	「仕向口座番号」固定
14	企業コード	「企業コード」固定
15	依頼人名	「依頼人名」固定
16	被仕向金融機関コード	「被仕向金融機関コード」固定
17	被仕向金融機関名	「被仕向金融機関名」固定
18	被仕向支店コード	「被仕向支店コード」固定
19	被仕向支店名	「被仕向支店名」固定
20	被仕向科目	「被仕向科目」固定
21	被仕向口座番号	「被仕向口座番号」固定
22	受取人名	「受取人名」固定
23	振込先コード1	「振込先コード1」固定
24	振込先コード2	「振込先コード2」固定
25	振込金額	「振込金額」固定
26	訂正参考値	「訂正参考値」固定
27	コメント	「コメント」固定
28	資金返却事由	「資金返却事由」固定
29	取組不能文言	「取組不能文言」固定
30	返却種類1	「返却種類1」固定
31	返却種類2	「返却種類2」固定
32	取引種類	「取引種類」固定
33	訂正金融機関コード	「訂正金融機関コード」固定
34	訂正金融機関名	「訂正金融機関名」固定
35	訂正支店コード	「訂正支店コード」固定
36	訂正支店名	「訂正支店名」固定
37	訂正科目	「訂正科目」固定
38	訂正口座番号	「訂正口座番号」固定

39	訂正口座名	「訂正口座名」固定
40	受付番号	「受付番号」固定
41	受付状況	「受付状況」固定
42	変更停止事由	「変更停止事由」固定
43	再振込実行結果	「再振込実行結果」固定
44	再振込結果異常事由	「再振込結果異常事由」固定
45	組戻し手数料	「組戻し手数料」固定
46	再振込手数料	「再振込手数料」固定
47	申請日	「申請日」固定
48	申請時間	「申請時間」固定
49	申請者名	「申請者名」固定
50	一次承認日	「一次承認日」固定
51	一次承認時間	「一次承認時間」固定
52	一次承認者名	「一次承認者名」固定
53	差戻日	「差戻日」固定
54	差戻時間	「差戻時間」固定
55	差戻者名	「差戻者名」固定
56	実行・承認日	「実行・承認日」固定
57	実行・承認時間	「実行・承認時間」固定
58	承認者名	「承認者名」固定
59	本社管理コード	「本社管理コード」固定
60	支社コード	「支社コード」固定

②明細データ

項番	項目名	属性	項目内容
1	データ区分	N(1)	「2」固定
2	通知日	C(10)	YYYY.(M)M.(D)D ※1
3	通知時間	C(5)	HH:MM
4	振込指定日	C(10)	YYYY.(M)M.(D)D ※1
5	相違内容	C(18)	ブランク
6	状況	C(8)	ブランク
7	状況詳細	C(8)	ブランク
8	操作制限メッセージ	C(16)	ブランク
9	操作制限事由	C(16)	ブランク
10	仕向支店コード	N(3)	振込元の支店コード(右詰め、前は”0”で埋めます)
11	仕向支店名	C(30)	振込元の支店名(カナ)
12	仕向科目	C(4)	振込元の科目名 ”普通”、”当座”
13	仕向口座番号	N(7)	振込元の口座番号(右詰め、前は”0”で埋めます)
14	企業コード	N(10)	企業コード
15	依頼人名	C(96)	振込依頼人名
16	被仕向金融機関コード	N(4)	振込先口座の金融機関コード(右詰め、前は”0”で埋めます)
17	被仕向金融機関名	C(30)	振込先口座の金融機関名
18	被仕向支店コード	N(3)	振込先口座の支店コード(右詰め、前は”0”で埋めます)

19	被仕向支店名	C(30)	振込先口座の支店名
20	被仕向科目	C(6)	振込先口座の科目名 "普通"、"当座"、"貯蓄"、"その他"
21	被仕向口座番号	N(7)	振込先口座の口座番号(右詰め、前は"0"で埋めます)
22	受取人名	C(96)	受取人名
23	振込先コード1	C(40)	EDI情報の場合は20桁 それ以外の場合は10桁が設定されます
24	振込先コード2	C(20)	振込先コード2
25	振込金額	N(15)	振込金額
26	訂正参考値	C(130)	- 科目訂正の場合、以下が設定されます。 科目訂正值 + "で口座あり" 例) 普通で口座あり - 口座番号訂正の場合、以下が設定されます。 口座番号訂正值 + "で口座あり" 例) 1234567で口座あり - 科目訂正と口座番号訂正の場合、以下が設定されます。 科目訂正值 + "/" + 口座番号訂正值 + "で口座あり" 例) 当座/1234567で口座あり - 受取人名訂正の場合、以下が設定されます。 受取人名訂正值 + "で口座あり"
27	コメント	C(200)	- コメント - または - ブランク
28	資金返却事由	C(18)	資金返却事由 "口座なし"、"銀行名相違"、"口座解約済み"、"支店名相違"、 "科目相違"、"口座番号相違"、"口座名相違"、"組戻し"、"そ その他"、"振込種別相違"、"科目/口座番号相違"、"宛先銀行 支店名相違"、"金額相違"、"依頼人名相違"、ブランク
29	取組不能文言	C(8)	取組不能文言 "取組不能"、ブランク
30	返却種類1	C(16)	返却種類1 "自動返却"、"強制資金返却"、"組戻し"、"組戻し(依頼書)"、 "再振込"、"資金返却"、ブランク
31	返却種類2	C(12)	返却種類2 "再振込"、"強制資金返却"、ブランク
32	取引種類	C(6)	ブランク
33	訂正金融機関コード	N(4)	ブランク
34	訂正金融機関名	C(30)	ブランク
35	訂正支店コード	N(3)	ブランク
36	訂正支店名	C(30)	ブランク
37	訂正科目	C(6)	ブランク
38	訂正口座番号	N(7)	ブランク
39	訂正口座名	C(96)	ブランク
40	受付番号	C(8)	ブランク
41	受付状況	C(10)	ブランク
42	変更停止事由	C(16)	ブランク
43	再振込実行結果	C(4)	ブランク
44	再振込結果異常事由	C(12)	ブランク
45	組戻し手数料	N(15)	ブランク
46	再振込手数料	N(15)	ブランク
47	申請日	C(10)	ブランク
48	申請時間	C(5)	ブランク

49	申請者名	C(64)	blank
50	一次承認日	C(10)	blank
51	一次承認時間	C(5)	blank
52	一次承認者名	C(64)	blank
53	差戻日	C(10)	blank
54	差戻時間	C(5)	blank
55	差戻者名	C(64)	blank
56	実行・承認日	C(10)	blank
57	実行・承認時間	C(5)	blank
58	承認者名	C(64)	blank
59	本社管理コード	N(4)	本社管理コード
60	支社コード	C(4)	・本社管理コードと支社コードの両方が設定されている場合、支社コードを設定 ・本社管理コードのみが設定されている場合、固定値"----"を設定

- 文字コードは「シフトJISコード」です。
- 属性について N: 数字 C: 文字 カッコ内はバイト数
半角文字は1文字あたり1バイト、漢字や全角文字は1文字あたり2バイトになります。
- 各項目は、" " (ダブルコーテーション) で挟まれます。
各項目は、, (カンマ) によって区切られます。
各明細は、改行コード (CR+LF) によって区切られます。
なお、これらは属性のバイト数に含まれません。
- 設定する値がない場合、blankを設定

※ 1 月日について
 月が1桁の場合、前ゼロや前スペースは付きません。日も同様です。
 例) 2022年6月1日の場合は、「2022.6.1」